

います。歩止りを言います。それから先程言いました財団の強化をして頂きたい。この三つの御願いをして廻っております。是非それが達成できるよう、今年度は御願いしたいと思います。こんな事がありました。6月に国際大会でオレゴン州のポートランドに行きまして3日目に私共が暇になりましてオレゴン州のロータリアンの案内でノミニ夫妻が、全米第二の川、コロンビア川を選んで舟で行き、途中で昼食の為降りました。そしたらそこに直径60cm位の木が切られていました。また、生えてもいました。ロータリアンの案内人に聞きました。「この木はどうするんですか」と、すると「ほとんどが日本に輸出するんです。これが私共林業の使命です」と、そこでもう一つ聞いて見ました。この木を切った後どうするんですか、と聞いたところ「直ちに30本の植樹をします。それが義務づけられています」と言う事でした。そこで7月に前橋の営林所へ電話をして見ました。日本の営林所の木はどうするんですか、と聞いて見ました。そしたら、「予算があれば植樹をしますが、予算がないので、ほったらかしてあります」という事でした。私は憤慨しまして、ロータリアンで植樹をしなければ駄目なんだ。という事で植樹を御願いして廻っているところです。今のところの状況では植樹と財団の方は大体できそうです。ただ、増強の方が4%ちょっとで昨年に比べ1%ちょっと上に上るようでございます。昨年は3.0%でした。今年は4.数%ですが、皆さんが努力していただけますので、来年の6月にはどうなるでしょうか。御宅のクラブは平均年令46才、非常に若い。256地区で2番目に若いです。大正生れの人には1人も居られない。私が29年前にロータリークラブに入った時、不思議に思いました。赤いたすきや青いたすきを掛けていて会員を迎えて下さり、胸に大きなバッヂをつけて付けさせている。やがて偉そうな方がチーンと鐘を叩き、それが会長さんだと私は思いました。その内に皆さんが立止って、あどけない唱歌を歌う。これは幼稚園の迷子札を付けさせて唱歌を歌う。これがロータリーかなあと、今になって判りました。これが童心に帰れと、今迄厳しい職場に居て、本当に素直なナイーブな気持ちになって皆と語り合う一時間を過す。これがロータリーだなあと、私は思いました。例会が済むと再び厳しい世界に入る。これがロータリーの例会だと、初めてその童心に帰れとポールハリスが言った文がありました。それが今になって判りましたのでちょっと御知らせします。ポールハリスの理想と友愛という本がありましたので見ましたら、こんな文がありました。ロータリーが個人を向上させる方法の一つは彼の中に童心を保存せしめる事である。およそ善良な人の胸の内を深く探れば、必ず常に童心がある。毎月の移り行くと共に童心は影を薄める。しかしその頭脳に弾力を止むる間、他の友情に答え得る心を持つ間、人は決して老い朽ちぬであろう。人を発展せしめ長く童心を生かせんとするもの、これがロータリーである。是非素直な心になって童心に返って会合、例会を続けていって頂きたい。皆様若いんですからもう一辺20年を下げて、30年を下げて幼稚園の子供達の素直な気持ちになって、例会を続けて行って頂きたい。

12月4日例会： 総会

12月11日例会： 会員健康卓話・山本会員



三条北ロータリークラブ週報

**ロータリーを高めよ、
思いを尽くし、熱意を尽くし!!**

国際ロータリー会長 パウロ V. C. コスタ 第256地区ガバナー 原 猛

例 会 日
1990. 11 . 27
累 計 No 197
当 年 No 21

会 長／今 井 克 義

幹 事／本 間 茂 男

S A A／堀 川 正 幸

例会日／火曜日 PM12:30～1:30

例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111

事務局／三條市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160

行 事： 原 猛ガバナー公式訪問

出 席： 本日の出席 49名中46名（3名についてはメイクアップ済み）

本日の修正出席率 49名中49名 100%

先週の出席率 49名中48名 97.96%

先週のメイクアップ： 11月5日 見附RCへ 石川勝行君

21日 新潟南RCへ 外山晴一君

21日 三条RCへ 吉川吉彦君 山下 厚君

22日 見附RCへ 米山忠俊君 淵岡 茂君

26日 三条南RCへ 石月雅司君 山口龍二君 石川勝行君

稲田憲治君 山上茂夫君

ビ ジ タ ー： 原 猛第256地区ガバナー（新津RC）

坂田亮一新潟第四分区分代理（見附RC）

名古屋西RCより 坂井則臣君

三条RCより 山本福七君

会 長 挨 拶： 今井克義

福島県の会津地方に“みしらず柿”というおいしい柿があります。御存知のように柿の木は簡単に折れてしまう性質があります。私も小さい頃、今頃柿の実が熟す頃になると、柿の木は折れ易いから絶対にのぼって柿の実を摘みではだめだと、親父からよく言われたことを思い出します。“みしらず柿”は身の程を知らずに枝いっぱい実をつけることから名前がついたと言われています。私は柿が大好きです。それも焼酎で酔ったものより何ととっても甘柿です。かじると蒂（へた）のところまでゴマで真っ黒というのなら最高です。さて、私も福島県の“みしらず柿”同様に身の程を知らずにロータリークラブの会長を引き受けて5か月がたちました。今日は、クラブの年間の行事として最も大事な1つであるガバナー公式訪問日です。“みしらず柿”が緊張をして渋柿になっ

ているところです。国際ロータリー第256地区原猛ガバナー及び第4分区の坂田克一分区代理、三条北RCへようこそおいで下さいました。公式訪問は国際ロータリー役員であるガバナーと、我々クラブの会員が年に一回公式に接触する大切な機会とのことです。現況報告書の原ガバナーのメッセージの中に「皆様のよき友人として、クラブのカウンセラーとして、またアドバイザーとして、お手伝い申し上げる職務者であることを光栄に思っている」とあります。これから約3時間、クラブ例会、クラブ協議会の中でガバナーから温かい御指導がいただけると思います。我々のクラブは発足して5年目。まだまだ若いクラブです。三条クラブや三条南クラブくらいになると、良いにつけ悪いにつけ伝統ができあがっていると思います。北クラブが20年後、30年後にどのようなクラブに成長しているかは、我々の一步一步の積み重ねによります。この大切な時期に御指導して下さい原ガバナー、坂田分区代理に心から感謝申し上げます。

幹事報告： 本間茂男 なし

皆出席祝い： 五十嵐英雄君

1987年、10第1週入会（通算3年皆出席）

ニコニコボックス：

坂井則臣君（名古屋西RC）ガバナー公式訪問日に突然のメーキャップをお許しいただいて。

今井克義君 原ガバナー、坂田分区代理の御指導に感謝して。
本間茂男君

羽賀一夫君 原ガバナーよろしくお願い致します。分区代理の坂田さん今度ゴルフ場で会ったらスクラッチでにぎりましょう。奥様の方が腕前は上でしょうか？

落合益夫君
鈴木英友君 原ガバナーを歓迎して。
五十嵐英雄君
加藤実君

平松利朗君 小春日和のガバナー訪問となりました。心より歓迎申し上げます。
樋口金占君

梨本清一君 原ガバナー、坂田分区代理の公式訪問を祝して。ご指導よろしくお願いします。

白崎哲男君 原ガバナー公式訪問記念して。

斎藤正君 原ガバナー、坂内分区代理お二人をお迎えして心からのご指導をお願い申し上げます。

中條耕二君 原ガバナーと坂田分区代理さんご苦労様です。どうぞよろしくご指導を賜わります様に。

高橋彰雄君

外山晴一君

馬場直次郎君 原ガバナーを歓迎して。

吉川吉彦君 本日出席100%達成いたしました。皆様の御協力に感謝いたします。

長は、ロータリーをより良く発展させる為には増強が必要だ、と増強がありませんとロータリーは自然消滅します。「私は10%の増強を要求します」とコースター会長はおっしゃった。午後からのグループセッションで討議を致しました。中島リーダーは、「原お前は10%の増強はできるか」と聞かれました。「私はできません。自然減が5%あるから、5%位はできると思います」と答えました。それに対して中島リーダーは、「位はできると思います、は取りなさい。以上を付けなさい」、結局は5%以上の増強します、を約束させられた訳であります。結果としてコースター会長に「10%増強はできません。しかし地区へ帰りましてから5%以上は約束します」と申し上げました。私共が終戦後、ユニセフの御陰で日本経済大国が出来上った。ユニセフから脱脂粉乳や大豆、トウモロコシの粉を頂いて、皆さんの飢えを凌いで、今のような経済大国、日本が出来上ったという事でございます。それに対して、ロータリーは御恩返しに何ができるかという事でございまして、それでは財団の力に頼ろうという事で9口から12口に引っ張り上げようという事になりました。私の考えで今迄70クラブ全部財団の強化、それをやったのであります。かつては11口の報賞額がございました。それがポリオプラスの影響で9口に下ってしまった。それを一挙に12口迄引張り上げようという事にしました。ポリオプラスはで、非常に良い成績を上げました。これはロータリーでなければできなかったかも知れません。全世界の47億の人口の内5億3千万人の児童の命を救った。とコースター会長がおっしゃった。日本の人口の約4倍の人数です。実際は5億ちょっとの予防接種をしたのですが、これでポリオが全なくなりました。ただ残っているのがアフリカの一部、アマゾンの一部、電気の入っていない所が残っています。横道にそれましたが、ユニセフの御恩返しに何ができるかという事に対して、財団の強化しかない。世界理解、世界平和を願って財団を強化して下さい。RI本部は経営に失敗をしまして事務総長を更迭しましてアーチャー会長、自ら事務総長の職務をやったのです。そしてスペンサーロビンスという新しい事務総長をつけまして、建て直しを計ったのでございますが、来年度から元通りになります。RI本部というのは、管理運営でございます。110万人のロータリーアンの管理運営。奉仕事業は専ら、財団に頼っているのです。その財団を強化すれば、世界平和ができる。という事で私は財団を120に増そうと思った訳です。これは実現できそうです。環境保全について御願いをしています。ロータリアン一人一人が一本以上の植樹をして頂きたい。これはアイサーブでもウイサーブでも結構です。また、ロータリークラブ、あるいは地区として皆で植樹をして頂く。ウイサーブで結構ですから、という事です。7月に前橋へ公式訪問に行きました。丁度その頃東京都の水が渇水している時でした。利根川の水もなくなって来た。給水制限をしなければならない。東京都が利根川から取っている水は80%です。その持っている水の保有量といいますか、森林が利根川の水が流れている1.8倍を持っているのであります。木を植えなければ水はできない。ダムだけではとてもダメだという事で、前橋を訪問し、木を植えて下さいといって、廻って来ました。で、草津のように町ぐるみで森林あるいは植物を植えている所もございます。もう一つは5%以上の増強をして頂きたいという事です。これは純増の事です。増強という事は、増すという事と強めるという事です。強めるという事は質を言